

# 令和元年度 第69回岩手県中学校英語弁論大会要項

(高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会岩手県予選会)

1. 日 時 令和元年9月4日(水) 午前9時～午後5時
2. 場 所 サンセール盛岡 盛岡市志家町1-10 TEL019-651-3322
3. 主 催 岩手県中学校英語教育研究会 読売新聞社盛岡支局
4. 共 催 盛岡市教育委員会 岩手県中学校文化連盟
5. 後 援 岩手県教育委員会

## 6. 日 程

- (1) 受 付 8:30～ 8:55
- (2) 開会行事 9:00～ 9:20
- (3) 発 表 9:30～12:30
- (4) 昼食・休憩 12:30～13:25
- (5) 発 表 13:30～16:10
- (6) 表彰・閉会行事 16:30～17:00

## 7. 大会運営について

(1) 県英研事務局(岩大附属中学校)を中心に盛岡市内等中学校英語科教員の協力を得て実施する。

### (2) 大会役員

大会委員長 千田 幸範 (城東中 校長)

大会副委員長 三浦 隆 (岩大附属中 副校長)

大会事務局 山蔭 理恵 大瀧 航 芳門 淳一 (岩大附属中)

運営委員 越戸 利江 (下橋中) 阿部 真善 (下小路中) 加藤 蒼士 (上田中)  
大澤 郁恵 (河南中) 山崎 健志 (厨川中) 佐藤 恵理 (仙北中)  
下谷地 優衣 (大宮中) 佐藤 香織 (米内中) 田屋館 市子 (土淵中)  
山内 浩 (黒石野中) 佐々木 俊民 (繫中) 佐々木かおり (城西中)  
鈴木 志織 (城東中) 沼澤 博子 (北陵中) 小綿 裕幸 (松園中)  
葛巻 孝子 (見前中) 宮 明子 (飯岡中) 中村 栄子 (乙部中)  
佐藤 健二 (見前南中) 伊藤 大貴 (北松園中) 中坂 明子 (渋民中)  
佐藤 圭子 (玉山中) 澤村 英明 (巻堀中) 森 進輔 (北陵中)  
平 千恵子 (江刈中)

## 8. 部門と参加規定(参加資格)

- (1) 各中学校から暗唱部門2名(1・2年生の部1名まで。3年生の部1名まで。), 弁論部門1名の計3名までとする。弁論部門は高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会の予選を兼ねる。
- (2) 暗唱部門は、1・2年生の部と3年生の部に分けて行う。弁論部門は、1～3年共通で行う。

- (3) 公平を期するため、英語の習得環境が優位と認められる次の者は参加できない。
- ① 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国・地域に居住した者。
  - ② 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または教育科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に在籍したことのある者。
  - ③ 保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。  
※1 これらの規定は高円宮杯の参加資格に準ずるものであること。  
※2 居住経験のある国・地域が上記(3)①に該当するかどうかについては、高円宮杯のHPをご参照下さい。
- (4) 各部門とも、参加者が多数の場合、午前に「予選」、午後に「決勝」の形をとることがある。

## 9. 論題・原稿について

- (1) 暗唱、弁論とも5分以内。制限時間を超過すると減点となる。
- (2) 弁論の論題は自由。生徒自身の意見・主張をまとめた未発表のものとし、広くは世界の環境問題などから日常の個人の体験まで。原稿を他より3分の1以上引用した場合、失格とする。また、引用した場合は出典を原稿に明記すること。他の弁論大会で用いた原稿は使用不可。但し、県内中学校英語教育研究会及び市町村教育委員会主催の大会はこれにあてはまらない。
- (3) 暗唱原稿は、中学校教科書(旧版のものも可)題材に限る。全ての暗唱原稿について、申込時に原稿を送付すること。なお、プログラムには、最新版の教科書に掲載されている原稿を一例として掲載するが、審査員には参加者全員の申込時の原稿を見ていただく。(同一タイトルで内容の異なる事例が多く見られるようになってきたため。)
- (4) 視覚に訴える道具の使用や、演台の前及び横に出てスピーチすることは禁止とする。弁論中のマイクの使用、原稿の演台への持ちこみは不可とする。

## 10. 審査について

- (1) 弁論部門は、内容・英語力・表現の3項目について総合的に審査する。暗唱部門においては、英語力・表現を重視する。
- (2) 各会場において、複数の日本人及びネイティブスピーカーが審査に当たる。

## 11. 表彰

- (1) 暗唱部門は、1・2年生の部、3年生の部それぞれ6位まで入賞とする。3年生の部第1位入賞者は県代表として、第67回東北六県中学校英語暗唱大会〔令和元年11月15日(金)、仙台市〕への出場権が与えられる。
- (2) 弁論部門は6位まで入賞とする。3位までの入賞者には、高円宮杯第71回全日本中学校英語弁論大会〔令和元年11月27日(水)～11月29日(金)、東京・赤坂区民ホール、有楽町よみうりホール〕の出場権が与えられる。
- (3) 各部門とも1位入賞者には優勝カップが授与される。  
※ 優勝カップは持ち回りにつき、各部門の前年度優勝校(北上市立和賀西中学校、岩手大学教育学部附属中学校、北上市立北上中学校)は、カップを当日会場に持参、又は、事前に事務局あてにお届け下さい。

12. 参加料 生徒1名につき2,000円。(当日受付で納入して下さい。)

13. 申し込み方法 電子メールで参加エントリーを行い、その後必要書類を郵送する。

(1)参加エントリーについて(電子メール)

締め切り **令和元年7月30日(火) 17時**

- ①添付 excel ファイル「県弁論エントリー」に必要事項を打ち込む。
- ②ファイル名を「県弁論エントリー(〇〇立〇〇中)」に変える。
- ③事務局下記アドレス宛のメールにファイルを添付して送信する。

※1 申し込みを受理後、数日中に事務局から承認メールを送りますので、ご確認ください。メールが届かない場合は、事務局にご連絡ください。

※2 プログラム編成の都合上、締め切り後の発表者、部門、タイトルの変更は一切認めません。

(2)エントリー後の各種書類の提出について(郵送)

締め切り **令和元年8月20日(火) 必着**

- ① 参加エントリーが受理された後、必要書類を作成、郵送する。
- ②郵送する書類について

**I)暗唱・弁論大会参加エントリー書(参加申込書)**

参加エントリーの際に使用した添付 excel ファイル「県弁論エントリー」の「印刷ページ」を印刷し、**公印をついたもの【各校1部】**

**II)暗唱・弁論原稿**

添付 word ファイル「暗唱・弁論原稿様式」に原稿を打ち込み、印刷したもの【各校参加生徒数分】  
※添付ファイルの注意事項をよく読み、様式に沿って作成してください。

**III)高円宮杯参加申込用紙**

添付 pdf ファイル又は高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の公式 HP から「参加申込書」をダウンロードし、必要事項の記入と**写真の貼付を行い、公印をついたもの**

**【 弁論の部に参加する学校のみ 1部 】**

※参加エントリー、必要書類の提出ともに、締め切り厳守でお願いします。

(3)申し込み先・問い合わせ先

〒020-0807 盛岡市加賀野三丁目9-1

岩手大学教育学部附属中学校内 岩手県中学校英語教育研究会事務局

山蔭 理恵 大瀧 航 芳門 淳一 (019-623-4241)

担当者 山蔭 E-mail : ryama@iwate-u.ac.jp

14. その他

- (1)発表順については、プログラム編成後に県英研 HP に掲載します。
- (2)大会終了後、記録DVDの販売を行います。参加申込時、映像収録に係る同意の有無をご記入ください。